

■ 歌詞和訳: "Windows" by Angel Olsen (2016 年 09 月 04 日)

<http://tavola-world.seesaa.net/>

エンジェル・オルセン、2014 年リリースの 2nd アルバム「Burn Your Fire for No Witness」からのシングルカット曲。（2013 年に出演時の）ピッチフォークのライブ映像で彼女のことを初めて知って、それからユーチューブにあるミュージック・ビデオやライブ映像などを見ていくうちに、この曲がじわりと耳の中に残るようになった。天窓から注ぐ光によってできた光だまり、そこからぼれ落ちてくるような歌声は、けだるく幽玄的で憂いがある。彼女の曲の中でも 1、2 番目に好きな曲。MV の監督はリック・アルヴァーソン（Rick Alverson）という人で、アメリカのテレビドラマ・シリーズ「The Comedy」が彼の代表作として名が挙がっていた。このドラマの本編は見たことがないけれど、いくつかの予告編やこの MV の撮り方を見るなかでは、人物に焦点が向かう王道路線の構図と、それを生かす光の回し方、全体のカラートーンを丁寧に描写できる監督だという感じがした。

ミュージックビデオの映像は、あまり人の手が入っていない山林の広い原っぱのシーンからはじまる。（母親役演じる）オルセンが二人の子供を連れ、郊外にある別荘地（あるいは田舎の家、それともずっと昔に住んでいたのかも）へと向かう。自然豊かな景色の中にわびしく建つ邸宅。休暇のときに訪れるくらいだろうから室内に生活感はみられない。椅子やインテリアは以前訪れたときのまま。彼女はいつか来た日を思い出し、懐かしんでいる様子だ。子供たちは、普段とは違う見知らぬ場所なせいか大はしゃぎしている。そのうちに、いたずら心が芽生えオルセンの顔にジェルを塗り始める。子供らは、まるで粘土遊びをしているかのようでとても無邪気だが、彼らとは反対に彼女は椅子に座ったまま微動だにせず、されるがまま。そして突然、場面が変わり（3'10"-）、オルセンはエリザベス朝時代に流行った襷襟（ひだえり・Ruff）の衣装を身につけ、美術館か画廊の展示物であるかのようにたたずむ。音楽のクライマックスと共に MV はこのシークエンスで終わってゆく。と、前半にある廃屋でのシーンは歌詞とのつながりはあるが、最後の 17 世紀前後のクラシカルな衣装のシーンは歌詞との関連性がよくわからない。この、二種類の映像の繋がりがちょっと良く分らずで、戸惑うものものはあるが不思議と音楽とは合っていて、イメージがふくらむ感じはする。奇妙な衣装をまとったオルセンの姿は、違う道を選んでいたら叶っていたかもしれない自分の夢を表しているのか、それとも過去の華やかな場にいた自分と今ある状況とのギャップを連想させるためか。あるいは何か心のうちにあるものを擬人化したものなのか。見終えたあとに、よりじわりと染みこむような余韻の続く音楽と MV だった。この曲は乾いたギターのと効果的なピアノ（&オルガン？）そして、空間的な録音など、カウボーイ・ジャンキーズのアルバム（1990 年頃の）を彷彿させるものがありどこか懐かしい感覚になる。

● エンジェル・オルセン「ウィンドウズ」歌詞和訳

シンプルな英語なので、訳を書くほどでもないかもだけど、歌詞の中にある "we must throw our shadows down" というフレーズがずっと響いたので、やっぱり UP しておこうと思った。オルセンの歌詞はわりと短くシンプルなものが多いが、その分言葉ひとつひとつに広く解釈できる場所があって、どこか哲学的な印象を受ける。この曲でも、「影を投げすてる」と歌うことで、光の存在をより強く与えているように感じる。「光」と「影」の捉え方や意味することは聞く人がそれぞれ、さまざまに解釈できるだろうけれど、端的に、光=生、影=死、という受けとり方でいいのだろう。「影」というものを生み出す「～光を受けた私たちの身体（BODY）～」は、死を同時に併せ持ち、光と影この両方を抱えながら人の命（生活）はあるのだと、という風に歌っているように思えた。「Windows」は「心の窓」になるのかな。

● Angel Olsen "Windows" - Lyrics (Song Meanings)

<http://songmeanings.com/songs/view/3530822107859473991/>

*歌詞は「songmeanings.com」から。コーラス・パートやサビのリフレイン等で歌詞が重複する箇所は省いています。また、歌の中で聴き取れる箇所を（ ）内に追記した。

won't you open a window sometime, what's so wrong with the light
wind in your hair, sun in your eyes, light

たまには窓でも開けてみない？ 光に当たるのもそんなに悪いもんじゃないよ。

髪に風がからまり、瞳のなかに映る太陽。光を。

we throw our shadows down, we must throw our shadows down
we live and throw our shadows down
it's how we get around in the sun

私たちは影を投げ落とす、影を投げ捨てなければならないの。

影を投げ捨て生きていくの。

そうして日の当たる場所で人生を歩んでゆく。

why can't you see, (i can't see)
are you blind, are you dead already, are you alive

なぜ見えないの？ 私にはわからない

盲目なの？ もうこの世にはいないの？ 生きているのかしら？